

主 催
関西英語教育学会 (KELES)
共 催

大学英語教育学会 (JACET) 関西支部・外国語教育メディア学会 (LET) 関西支部

第 20 回卒論・修論研究発表セミナー プログラム

2017 (平成 29) 年 2 月 12 日 (日)

会場：関西国際大学 尼崎キャンパス

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江 1 丁目 3 番 23 号

関西英語教育学会 HP : <http://www.keles.jp/>

○ 受付開始 9:00 (※関西国際大学・尼崎キャンパス 5 階受付にお越しください)

参加費：会員，非会員とも 500 円 ※事前申込不要。当日，予稿集を配布。

○ 開会行事 9:20-9:30 (501 中講義室)

司 会： 鳴海 智之 (兵庫教育大学)

開会の挨拶： 里井 久輝 (関西英語教育学会会長・龍谷大学)

○ 午前の部 9:40-11:20 (※3 ページをご覧ください)

○ ポスター・デモ発表コアタイム 11:25-12:20 (※4 ページをご覧ください)

○ 昼食休憩 12:20-13:15

○ 午後の部 13:15-14:45 (※5 ページをご覧ください)

○ アフタヌーン・ティー 14:50-15:35

発表者・コメンテーターや講師の先生方，参会者の皆さまとの気軽な交流の時間です。

スペシャル・トーク 15:40-17:00 (会場：501 中講義室)

「外国語運用能力はいかに熟達化するか
一言語情報処理の自動化プロセスを探る」

講 師： 横川 博一 先生 (神戸大学・教授)

講師紹介： 里井 久輝 (龍谷大学)

○ 閉会行事 17:05-17:15 (501 中講義室)

閉会の挨拶： 泉 恵美子 (関西英語教育学会副会長・京都教育大学)

発表者の皆さまへ

以下、発表者の皆さまに各発表形式別に簡単な注意事項を記します。

◆ 研究発表（卒論・修論）

発表時間	卒論 25 分（発表 15 分 コメント・質疑応答 10 分） 修論 30 分（発表 20 分 コメント・質疑応答 10 分）
パソコン	各教室にはプロジェクター（及び PC 接続用の VGA ケーブル）は設置されていますが、PC/Mac は各自ご持参下さい。Mac の場合、VGA アダプタが必要となりますので、そちらもご持参下さい。PC/Mac をお持ちでない方は、事前にセミナー担当者に問い合わせして下さい。
AV 機器	CD や DVD 等のご使用については、セミナー担当者より改めてご案内いたします。
会場下見	発表会場の下見、パワーポイントスライドのテスト等は、午前発表の方は、受付開始時間から午前の部の第 1 発表までの間に、午後発表の方は、昼食休憩から午後の部の第 1 発表までの間に、各自で行って下さい。
発表資料	予稿集・パワーポイントスライド（任意） 別途配布資料を作る場合は個別に準備して下さい。（当日大学構内でのコピーはできません）

◆ ポスター・デモ発表

コアタイム	11:25～12:20 は、必ず各自の持ち場に待機して下さい。 11:25～11:40, 11:45～12:00, 12:05～12:20, の各回 15 分のセッションにて、参会者に説明や質疑を行って下さい。
ポスター	サイズ: 最大 A0 までにて作成(一枚ものでも, A4 を組み合わせても可) 貼付け: ボードまたは壁に貼付け 貼付けに必要な資材は、学会事務局で準備します。 掲示時間: 9:30～13:20 コアタイム中は必ず掲示してください。 それ以外の掲示時間内の貼付、取外しは自由です。
パソコン	PC/Mac は各自ご持参下さい。
AV 機器	PC から音声を出す場合、ポータブルスピーカー等は各自ご持参下さい。その他、CD や DVD 等のご使用については、学会事務局にお問い合わせ下さい。
什器	長机やイスは発表スタイルに応じて準備しますので、学会事務局にお尋ね下さい。
発表資料	予稿集・ポスター 別途配布資料を作る場合は個別に準備して下さい。（当日大学構内でのコピーはできません）

参加者の皆さまへ

- 当日はお車でのご入構はできませんので、公共交通機関をご利用下さい。
- 当日は、学内の食堂等は開いておりません。昼食は大学周辺の飲食店等をご利用いただくか、各自でご持参下さい。
- 発表順、コメンテーター等はやむを得ず変更されることがありますのでご了承下さい。最新情報は、関西英語教育学会HPに掲載します。

http://www.keles.jp/news/keles20_thesis/

午前の部

①9:40~10:10 ②10:15~10:45 ③10:50~11:20

*発表タイトル前の B は卒業論文、M は修士論文の発表です。

【第1室】(501 中講義室) テーマ: リーディング (教材)

コメンテーター: 吉田 晴世 (大阪教育大学)・大嶋 秀樹 (滋賀大学)

- ① B: 小学校英語教育における絵本を用いた指導の効果 中尾 真奈子
(京都教育大学)
- ② B: 小学校英語における効果的な語順指導-絵本や明示的指導を通して 川辺 裕菜
(京都教育大学)
- ③ M: 日本人英語学習者におけるトップダウン・ボトムアップシャドーイングのリズム習得の効果: 教材難易度の影響 大谷 侑生
(関西学院大学)

【第2室】(502 中講義室) テーマ: 語彙学習

コメンテーター: 能登原 祥之 (同志社大学)・水本 篤 (関西大学)

- ① B: 語彙の頻度に基づく効果的な学習方法 梶川 舞
(京都教育大学)
- ② M: Assessment of the effect of mnemonics on vocabulary learning: A study on a Chinese vocabulary learning resource 王 彰
(立命館大学)
- ③ M: Creating self-report receptive vocabulary knowledge profile 伊藤 仁美
(神戸市外国語大学)

【第3室】(504 講義室) テーマ: 語彙・文法

コメンテーター: 藪内 智 (京都精華大学)・谷村 緑 (京都外国語大学)

- ① B: 英語の移動動詞(come/go)のダイクシスについて 比嘉 遥
(摂南大学)
- ② M: 母語を利用した前置詞 under の言語産出指導とその効果 黒川 智尋
(広島修道大学)
- ③ M: 英語ライティングへの訂正フィードバックの効果 - 日本人大学生の冠詞の誤りと習得の関連 - 加藤 充
(立教大学)

ポスター・デモ発表

コアタイム

①11:25～11:40

②11:45～12:00

③12:05～12:20

*発表タイトル前の B は卒業論文、M は修士論文の発表です。

【第1室】(505 演習室)

- | | |
|---|----------------------------|
| B: 文脈を用いた語彙学習アプリケーションの開発 :
Android アプリ『テキスト英単語』 | 村木 奏介
(関西大学) |
| B: 日本人大学生英語能力上位群と下位群間で使用されている語彙学習方略の違い | 上野 将太郎
(関西国際大学) |
| M: 日本人英語学習者の英語熟達度が自由英作文の評価に与える影響 | 大西 潮音
(兵庫教育大学) |
| M: Reported language learning strategies in an EFL context:
What language learning strategies do Chilean students
from two different contexts report using? | ガラス セゲル
ハビエラ
(立命館大学) |

【第2室】(506 演習室)

- | | |
|--|-------------------|
| B: 小学校英語教育における発音導入法 | 土田 翔太
(関西国際大学) |
| B: 英語教育における小学校と中学校のギャップ研究 | 富 祐磨
(関西国際大学) |
| M: 社会認知的アプローチからみた外国語活動におけるインタビュー活動の分析 | 鎌田 奏
(兵庫教育大学) |
| M: インプロを通じた外国語活動の学び - 児童の相互行為から創造される意味 - | 藤井 伸子
(兵庫教育大学) |

午後の部

④13:15~13:45 ⑤13:50~14:10 ⑥14:15~14:45

*発表タイトル前の B は卒業論文、M は修士論文の発表です。

【第1室】(501 中講義室) テーマ: スピーキング・動機づけ
コメンテーター: 中田 賀之 (同志社大学)・名部井 敏代 (関西大学)

- ④ B: スピーキングにおける不安の軽減の試みーネイティブ
スピーカーとの定期的なビデオチャットを通してー 大柿 敦
(京都教育大学)
- ⑤ B: 第二言語学習における肯定的心理の観点からみた動機づけと英語能力との相関 沖 圭介
(京都教育大学)
- ⑥ M: 英語学習者と協働的に行うインタビューにおけるダイナミックアセスメント 大和 智子
(兵庫教育大学)

【第2室】(502 中講義室) テーマ: ICT
コメンテーター: 吉田 信介 (関西大学)・佐々木 顕彦 (武庫川女子大学)

- ④ M: マルチメディア CALL 教材と多読が高校生の英語読解力に与える効果ー公立高校での実践的研究ー 杉本 喜孝
(立命館大学)
- ⑤ M: Measuring the effects of an online learning community on the listening, speaking, reading and writing skills of Japanese EFL learners 三宅 建
(大阪教育大学)
- ⑥ M: Teachers' attitudes towards ELT textbooks in the digital age: A comparative study between pre-service and in-service teachers in Japan and China 石 佳
(大阪教育大学)

【第3室】(504 講義室) テーマ: リーディング (理解)
コメンテーター: 加藤 雅之 (神戸大学)・吉田 真美 (京都外国語大学)

- ④ M: 定型・非定型連鎖のアクセスに音読トレーニングが与える影響: 日本人英語学習者における実証研究 西村 浩子
(関西学院大学)
- ⑤ M: 日英翻訳の神経心理学的考察に向けての研究: 機械翻訳と人間の手による翻訳に感じる相違感について 岡本 吉世
(滋賀大学)
- ⑥ M: ランゲージングの効果ー文学テキストの深い理解を目指して 岡林 洋平
(京都教育大学)

【第4室】(516 模擬教室) テーマ: 連携・アプローチ
コメンテーター: 村田 純一 (神戸市外国語大学)・加賀田 哲也 (大阪教育大学)

- ④ B: 英語教育における「知の理論」の可能性ーライティング活動の事例ー 西田 有里
(京都教育大学)
- ⑤ M: A Study on the Effectiveness of CLIL-oriented English Classes at Primary Schools in Japan 松延 亜紀
(京都教育大学)
- ⑥ M: 日本の英語教育における小中連携の在り方 渡邊 博三
(滋賀大学)

会場案内

JR尼崎駅（北口）より東側遊歩道を北側へ回り込み、キューズモール東側から北側へ折れる。

西へ直進し、会場校3階の入り口から、階段またはエレベータで5階受付へ。

注：キューズモールは10時開店のため、朝は通りぬけできません。

学内には駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◆会場案内図◆



◆教室配置図◆



【memo】